

第 310 号(令和5年(2023年)8月 18 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ

特別隊員

島崎 三歩 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

~クイズで知ろう!この夏登りたい「長野県内の日本百名山」を安全に踏破するヒント~

過去3年間(令和2~4年)でとくに遭難者が多かった日本百名山(槍ヶ岳・穂高連峰・白馬岳・常念岳・赤岳)での遭難事例からわかる注意点を、クイズ形式で紹介。

https://yamahack.com/5782

救助隊長からの「7つのお願い」

夏山シーズン、信州で安全に登山を楽しんでいただくために「7 つのお願い」をまとめました。

https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html

天気・防災情報 https://www.jma-net.go.jp/nagano/

信州 山のグレーディング <u>https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html</u> を確認し万全の準備で入山を!

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

- 8月2週は、9件の遭難が発生しました。
- 9件中6件は、下山中に発生し、滑落・転倒によるものが多発しました。

下山中は、疲労や暑さによって体力や集中力が低下しやすく、足下等への注意力が散漫になりがちです。

登頂した喜びや達成感から気を緩めないために、下山中でもこまめに休憩を取り、意識して水分や カロリーを補給して慎重に行動をすることが重要です。

県内では、まだまだ暑い日が続いています。行動中に疲労や熱中症による遭難を防ぐために、入山 前から意識して水分やカロリーを多めに補給して対策を取りましょう。

今週は、台風 7 号の影響により、不安定な天候が続く予報です。過去には、台風による暴風雨で沢の水が増水し、登山道まで浸水して歩行することが困難になったり、沢を渡る際に転落して流されてしまったという遭難も発生しています。

悪天候時の行動は、危険を伴いますので、登山を計画されている方は、登山の延期や中止することを念頭に、ゆとりのある計画をお願いします。

発生状況

発生	生状況					
日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
8月7日	中央アルプ ス濁沢大峰	男	41	負傷	滑落	単独で濁沢大峰付近を登山中、滑落、負傷
	マアルプス濁沢大 防災ヘリが出動し		. — — :		(41 歳)が登	山中に滑落して負傷する山岳遭難が発生し、長
8月7日	四阿山	男	65	負傷	転倒	2 人パーティで四阿山山頂から菅平牧場へ向して下山中、足を滑らせ転倒、負傷
負傷する」		し、長				頂から菅平牧場へ下山中、足を滑らせて転倒し 田警察署員及び上田地域広域連合消防本部隊
8月10日	中央アルプ ス空木岳	男	74	負傷	転倒	2 人パーティで登山中、木曽殿越付近でバランスを崩して転倒、負傷
						から木曽殿越へ向けて登山中の男性(74歳)が、 へりが出動して救助しました。
8月11日	北アルプス焼岳	男	72	無事救出	疲労	2 人パーティで登山中、疲労により同行者とは ぐれ、行動不能
						、焼岳から焼岳小屋に登山中、疲労により同行 区山岳遭難対策協会救助隊員が出動して救助
8月12日	八ヶ岳連峰 中岳	男	47	負傷	転倒	3人パーティで文三郎尾根を下山中、足を滑らせ転倒、負傷
せて転倒し		5遭難	が発生	まし、諏訪地区1	山岳遭難防	頃から文三郎尾根を下山中に登山道で足を滑ら 止対策協会救助隊員、諏訪広域消防特別救助 。
8月12日	北アルプス 唐松岳	女	63	負傷	転倒	4 人パーティで唐松岳から下山中、つまづき転倒、負傷
						下山中につまづき転倒して負傷する山岳遭難が 員が出動して救助しました。
3月12日	北アルプス 白馬岳	女	63	無事救出	疲労	2 人パーティで白馬大雪渓を下山中、疲労によ り行動不能
	となる山岳遭難な					白馬岳から白馬大雪渓を下山中に、疲労により 員及び長野県山岳遭難防止常駐隊員が出動し
			_			

8月12日	八ヶ岳連峰	女	56	無事救出	発病	20 人パーティで下山中、発病
	赤兵鉱泉					

11 日から 20 人パーティで八ヶ岳連峰天狗岳に入山した女性(56 歳)が、12 日、赤岳付近を下山中に発病して体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、諏訪広域消防特別救助隊員、茅野警察署山岳遭難救助隊員及び県警へリが出動して救助しました。

8月13日	入笠山	男	62	負傷	転倒	2 人パーティで山頂から下山中、足を滑らせ転
						倒、負傷

13日、2人パーティで入笠山に入山した男性(62歳)が、山頂から下山中、登山道で足を滑らせて転倒し、負傷する山岳遭難が発生し、消防ヘリが出動して救助しました。

令和5年(2023年)中の山岳遭難発生状況(令和5年(2023年)1月1日~8月13日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和5年(2023年)	176	21	3	93	80	197	117
内)単独登山	56	8	0	25	23	56	33
令和4年(2022年)	162	20	2	78	80	180	100
前年同期比	+14	+1	+1	+15	±0	+17	+17
内)単独登山	+5	—1	—1	+9	-2	+5	+7

■山域別発生状況(令和5年(2023年)1月1日~8月13日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
	槍穂高	32	18.2%	8	0	15	13	36
北アルプス	後立山	41	23.3%	3	2	27	14	46
ルアルノス	その他	18	10.2%	2	0	6	12	20
	計	91	51.7%	13	2	48	39	102
中央アルプス	ζ	12	6.8%	0	0	10	5	15
南アルプス		3	1.7%	1	0	0	3	4
八ヶ岳連峰		34	19.3%	2	0	16	20	38
その他の山	36	20.5%	5	1	19	13	38	
計	176		21	3	93	80	197	

■態様別発生状況(令和5年(2023年)1月1日~8月13日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転·滑落	50	28.4%	12	0	40	0	52
転倒	39	22.2%	0	0	39	0	39
病気	14	8.0%	2	0	0	12	14
道迷い	17	9.7%	0	0	0	20	20
落石	6	3.4%	1	0	5	0	6
雪崩	3	1.7%	3	0	2	1	6
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	26	14.8%	1	0	0	31	32
不明•他	21	11.9%	2	3	7	16	28
計	176		21	3	93	80	197

■男女別・年齢別比率(令和5年(2023年)1月1日~8月13日)

	男性				(人)		女性				(人)	男	女計	
区分	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19 歳以下	0	0	1	5	6		0	0	0	3	3		9	
20代	0	0	6	9	15	40 29.2%	0	0	3	2	5	13 21.7%	20	53 26.9%
30代	3	2	10	4	19		1	0	0	4	5		24	
40 代	3	0	8	10	21	43	0	0	4	5	9	24 40.0%	30	67
50代	4	0	13	5	22	31.4%	3	0	7	5	15		37	34.0%
60代	2	0	18	10	30	54	1	0	7	6	14	23	44	77
70 以上	4	1	10	9	24	39.4%	0	0	6	3	9	38.3%	33	39.1%
計	16	3	66	52	137		5	0	27	28	60		197	
比率				69.5%						30.5%				

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

^{*}本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jpまでお寄せください。